

令和2年度川崎市指定管理特別養護老人ホーム（長沢壮寿の里）の移管先運営法人の募集に係るQ&A

質問NO.	資料名	項目ページ	質問事項	回答
1	事業計画書（様式2）	全般	様式2の事業計画書について、提案（例えば、全面建替え他）に基づいて、建替え後の運営における内容を記載するという理解でよいか？ それとも、令和3年4月1日以降の現行運営及び提案（全面建替え他）と2つの内容で記載するのか？	様式2の事業計画書の入力欄につきましては、「令和3年4月1日以降」及び「建替え後」といったような分類は行っておりませんが、それぞれの入力欄に沿って、「令和3年4月1日以降」と「建替え後」において、考え方が異なる場合は、その旨の記載をお願いいたします。 ※考え方が変わらない場合は、基本的な考え方のみ記載願います。
2	募集要項	7ページ	杭の残地については想定していない点について ①杭の撤去を前提としているものなのか？ ②杭を残す場合、フーチング及び地中梁については解体（補助）の対象となるのか？	①杭をすべて撤去する前提としております。 ②建築計画によって杭を残す場合には、フーチング及び地中梁の解体は補助の対象となります。
3	募集要項	全般	既存配置図について、敷地東側道路（7m行動）と当該敷地の間（4m行動の下）に、川崎市所有の雑種地（長沢2丁目8898番3）があるが、その部分は道路としてみなし、7m幅員の道路に敷地が接していると考えてよいか？	建築基準法の接道につきましては、建築確認の審査部署のまちづくり局指導部建築審査課意匠担当へ調査を依頼しているところです。回答までお待ちいただくようお願いいたします。
4	募集要項	全般	平面図について、解体撤去についての算出するにあたり、既存建物にアスベスト含有製品や吹付が施されているか否かにおいて影響があるため、含有の有無について確認したい。	アスベスト含有状況につきましては、今年度内に調査を完了する予定です。そのため、解体撤去費用の算出につきましては、アスベストにかかる費用を除いた額で算出をお願いいたします。
5	その他	—	既存建物の耐震診断についてなされていれば、結果を知りたい。	既存建物につきましては、新耐震基準によって建築されていることから、耐震診断を行っておりません。

質問 NO.	資料名	項目 ページ	質問事項	回答
6	その他	—	建築確認申請書と確認済証の有無について知りたい。	<p>建築確認申請書につきましては、現存の確認はできておりませんが、当時の図面につきましては画像データにて残されております。提供できるデータが大きいため、提供要望法人へ個別に回答いたします。</p> <p>また、確認済証等につきましては以下のとおりです。</p> <p>◆昭和62年7月27日 建築確認済証 (S62-00011)</p> <p>◆昭和63年12月26日 検査済証 (S62-00011)</p>
7	その他	—	現施設の修繕改修履歴の書類等があれば提示して欲しい。	<p>これまでの主な修繕改修履歴については、下記のとおりとなります。</p> <p>【大規模修繕】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆屋上防水改修工事 ◆ナースコール設備改修工事 <p>【軽易工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ボイラープレート式熱交換器更新工事 ◆屋上笠木補修工事 <p>以上となります。なお、上記の履歴のうち、必要な書類等については、事前にご相談していただくようお願いします。</p>